

TEL: 0798-45-3533

FAX: 0798-45-3552

E-mail: kohos@mukogawa-u.ac.jp

報道機関各位

# ※路島の「シェアホースアイランド」と武庫女が共同開発 ラッキーホースのばふんペーパーで開運!? 学生発案のご利益グッズのテスト販売を行います。

淡路島の保護馬交流牧場「シェアホースアイランド」と武庫川女子大学経営学部の学生がタッグを組み、保護馬の馬糞の再生紙から、お守りカード「ラッキーホースチャーム」を共同企画しました。競走馬を引退した馬は、多くが殺処分されていると言われています。保護馬は競走馬を引退後、余生を伸び伸び過ごす強運な馬として「ラッキーホース」と呼ばれています。「ラッキーホースチャーム」は、保護馬の運の強さと馬糞の「うん」をかけた開運グッズです。テスト販売用に4種類作り、12月13日に武庫川女子大学でテスト販売を行い、市販に向けてデザインの人気投票(アンケート調査)を行います。

シェアホースアイランドは淡路島(洲本市)で、引退した競争馬や農耕馬を飼育し、一般的な乗馬や競馬に限らない馬とのふれあいを提供するユニークな牧場です。また、SDGs につながる里山整備やリサイクル等に取り組んでいます。経営学部では、実践学習の一環で「シェアホースラボ」の商品企画プロジェクトに参画しました。学生たちは9月から同牧場の理念や馬との暮らしについて学び、現地に出向いて実際に馬と触れ合ったり、農耕など馬との協業を体験。馬たちが排せつする馬糞から再生した「ばふんペーパーPJ」を使った商品開発に取り組み、ラッキーホースの「うん」を活かした「開運グッズ」として、スマホカバー等にはさんだり、財布に入れたりする「お守りカード」を開発しました。

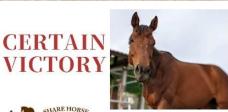
商品名:ラッキーホースチャーム

販売価格:500円(1枚)

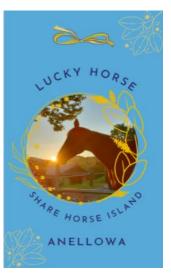
デザイン:4種類

### テスト販売するカードのイメージ (学生がデザイン中のもの)











# 【テスト販売会&人気投票(アンケート調査)】

日時: 2022年12月13日(火)10時45分~16時20分

会場:武庫川女子大学 中央キャンパス 公江記念館1階(兵庫県西宮市池開町6-46)

内容:「ラッキーホースチャーム」のテスト販売とデザインの人気投票(アンケート調査)

## 【一般発売】

「シェアホースアイランド」のホームページで 2023 年 1 月 6 日(金)から販売開始予定 %SHARE HORSE ISLAND WEB サイト: <a href="https://share-horse.com/">https://share-horse.com/</a>

本件に関する取材のお申込み、お問い合わせは、

武庫川女子大学広報室

(TEL: 0798-45-3533、FAX: 0798-45-3552、E-mail: kohos@mukogawa-u.ac.jp)

までお願いいたします。

# 【参考】

#### ばふんペーパー

草食動物である馬のフンの中に含まれている植物の繊維を消毒・加工して取り出したものを紙の原料(コウゾ、パルプ等)に混ぜ合わせ、独特の風合いを持つ紙に仕上げたもの



#### 保護馬交流牧場「シェアホースアイランド」

名称: SHARE HORSE ISLAND (シェアホースアイランド)

代表:山下 勉 氏

所在地:兵庫県淡路島洲本市五色町都志

事業内容:馬とのふれあい体験業 (第一種動物取扱業/展示)・馬事文化に関する企画

運営業・プロデュース業・グッズ販売業・飲食業など。

連絡先:担当山下 TEL:090-5136-7709

E-mail: <u>yama79@gmail.com</u>





#### 武庫川女子大学経営学部の実践学習

学内外の企業や団体にご協力いただき、学生に貴重な学びの機会を体系的に提

供するカリキュラムです。3分野(インターンシップ、サービスラーニング、フィールドワーク)の実践学習科目を用意しており、学生たちは半期ごとに合計4つのプロジェクトやプログラムに参加し、企業や組織、団体と連携した実践的な学びを行います。

インターンシップ…企業、官公庁、非営利組織などでの就業体験を通じて、実 社会での課題解決に取り組みます。

サービスラーニング…地域のボランティア活動に参加し、協働を通じて新しい 視点を得ながら、多様な課題解決を経験します。

フィールドワーク…観察や聞き取り、アンケート調査などを通じてデータ収集を行います。

年間で約80ものプロジェクトやプログラムが動いており、他大学ではほとんど見られない数の多さとテーマも多様になっています。

大きな特徴としては、企業以外にも地方自治体や非営利団体での経験ができることと、 市場調査や企画、仕組み作りなどの業務に深く参画できることです。インターンにあり がちな「お手伝い感覚」とは異なり、自主的な行動や思考を必要とする能動的な学習方 法がベースとなっています。さらに、実践学習センターを設立し、目指すキャリアに応 じて「実践学習」を体系的な学びとするためのサポートを行っています。